

Yahoo! JAPAN、購入製品の安全性向上を目指し、製品事故の情報収集・調査分析を行う「NITE」との製品安全関連情報の連携を開始

～ サービスに寄せられた購入製品の欠陥・トラブル等の情報を、高リスク製品の分析や注意喚起等に活用 ～

ヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）は本日より、「Yahoo!ショッピング」、「PayPayモール」、「ヤフオク!」、「PayPayフリマ」にて、独立行政法人製品評価技術基盤機構（以下、NITE）との製品安全関連情報の連携を開始しました。

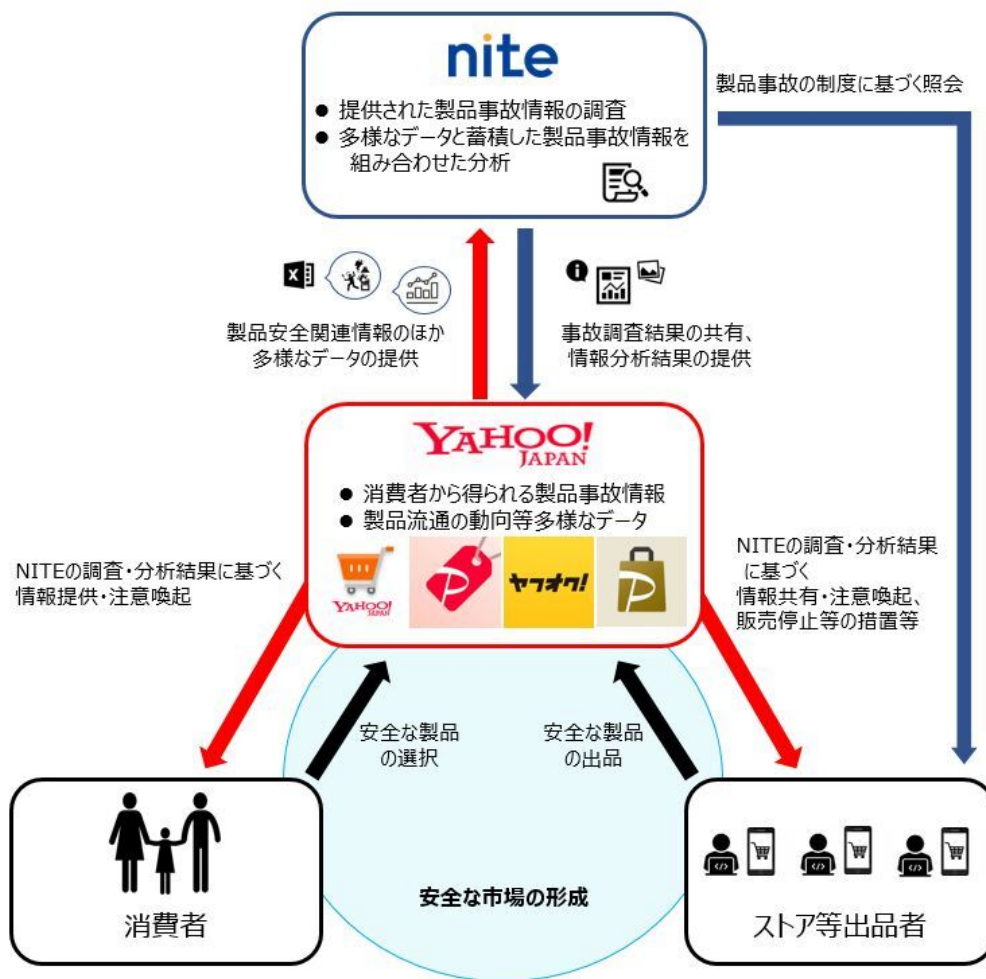
Yahoo! JAPANでは、ユーザーにとって安全で安心な売り場作りは最も重要な課題ととらえ、従来より利用約款や運用ガイドラインで不適切な商品の販売・出品を禁止するとともに、システムによる監視や専任スタッフによる24時間365日のパトロール等も実施しています。また、製品のリコール・自主回収等があった場合は、ユーザーおよび出店者への情報提供や、危険性に応じた個別の注意喚起等も実施しています。しかしながら、まだ公になっていない製品欠陥、製品トラブルも複数存在することが推測されます。

Yahoo! JAPANでは、各種eコマースサービスにユーザーから寄せられる、購入製品の欠陥・トラブルなどの情報が、一歩進んだ製品の安全性向上のために役立てられるのではと考え、今回の取り組みが実現しました。

具体的には、ユーザーから寄せられる声のうち、商品の安全性にかかわると推測される案件について、製品の型番などの情報をお伺いしたうえで、製品の情報やトラブル概要をNITEに連携します（※）。NITEはその情報をもとに、リスク分析や必要に応じて注意喚起等を実施することで、さらなる製品事故を防ぐことを目指します。

（※提供する情報にユーザーの個人情報は含まれません。）

Yahoo! JAPANでは今後も、安心で便利な売り場作りを目指してさまざまな取り組みを進めていきます。



■独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）について

製品事故に関する情報収集/調査・原因究明、事故の再発防止・未然防止のための情報提供などを実施する独立行政法人。National Institute of Technology and Evaluationの頭文字をとった「NITE（ナイト）」を通称としています。